



「お正月の由来とは？」

平成28年も押し詰まってきました。明日から子供たちは冬休みに入ります。最近ではクリスマスの方に重きがおかれているような気がしますが、お正月は日本の文化ですから、子供たちにはその由来などもきちんと理解して、その文化を受け継いでもらいたいと思っています。グローバル化の時代だからこそ、自国の文化を大事に思い、自国を愛する心を育てていきたいですね。

そこで、全校朝会では、諸説はあると思いますが、正月の由来について下記のような話をしました。

「お正月とは、1月1日から7日までの間で、その期間は松の内と言います。地方によっては、小正月の15日までの所もあります。その間にどの家にも年神様が1年間の健康と幸福をもたらすために来られます。年神様とは、田の神や山の神と同じ神でその地方に住み続けている神様です。その年神様を家に迎えてお祝いし、たくさんの幸せを授けてもらうために、色々な行事や風習が生まれました。

まず、大掃除です。1年間たまった埃をはらって、隅から隅まできれいにすると、年神様がそこに長く居て、たくさんのご利益を授けてくださると言われています。門松は、年神様が迷わずに来ることができるよう玄關に置く目印です。松は古くから神様の宿る木と言われてきました。そして、神様をお迎えするきれいな場所としての準備ができましたという印に、しめ縄を飾りました。

皆さんも、元旦には、自分の部屋をきれいにし、できたら門松を飾って、年神様をお迎えしましょう。きっと、いい1年になると思いますよ。」

平成29年が素晴らしい年になりますように！



ライオンズクラブから寄贈



小林市ライオンズクラブから、清掃用具の寄贈がありました。内訳は
・竹ぼうき 22本
・柄付ちりとり2個です。

12月22日の全校朝会で贈呈式があり、児童の代表が受け取りました。大事に使いたいと思います。ありがとうございました。

ライオンズクラブからは、朝早くに3名の方が来られましたが、皆さん「子供たちのあいさつがいい」「子供たちが素直でとてもいい学校だ」とおしゃってくださいました。外からいらっしゃるお客様にほめていただくのはうれしいことですね。

西小林の空襲を伝える本

昭和20年8月10日に、西小林駅前で空襲があり、当時の小学校の子供たちを含め、10名の尊い命が犠牲となりました。今年は戦後71年目を迎え、毎年行われる慰霊祭でも御遺族や当時を知る人々がどんどん少なくなり、このことを正確に伝えていくのにどうすればいいのか考えていました。先日、民生児童委員さんが学校を訪ねて来られ、色々な話をするうちに、それを記録した本の存在を知りました。さっそく、小林市立図書館に問い合わせたところ、本を見つけていただき、だめもとで、出版社に問い合わせたところ、まだその本の在庫がありましたので、購入して校長室に保管しました。題名は「死者を追って～記録・宮崎の空襲」です。かなり詳細に当時のことを記録してあります。子供たちにも伝えていきたいです。



- 6日(金) 全校朝会・集団下校・図書開館
1年生給食当番開始
- 10日(火) 委員会活動
- 11日(水) 読み聞かせ・QUテスト
- 13日(金) 租税教室(6年)
- 16日(月) CIR訪問
- 17日(火) ALT訪問 3年クラブ活動見学
- 18日(水) 元気アップ・教育相談
- 19日(木) 保育園訪問(5年)
- 24日(火) 学力到達度検査(国語)
6年生親子給食
中学校説明会

- 25日(水) 学力到達度検査(算数)
給食感謝集会
- 26日(木) 低学年読書の時間
- 22日(火) 持久走練習(ロード)
- 30日(月) 枕崎市より学校視察訪問
- 31日(火) クラブ活動(60分)
クラブ活動見学(3年:太鼓)



がんばりました！持久走大会

11月4日（金）から始まった持久走の練習！



【運動場を走る子供たち】

感心なことに、西小林小の子供たちは練習から手を抜かず、一生懸命走ります。長距離は、人との競争では苦しくてたまりません。自分のペースを守って淡々と走ることができ

る子供たちが、持久力を付けることができるし、記録を伸ばすこともできるのです。

最初は、人に負けて悔し泣きしていた子供も何人かいましたが、練習を重ねるうちに、それもなくなってきました。代わりに走りきった満足感と達成感が晴れ晴れとした顔をする子供が多くなりました。

持久走大会の当日は、天気にも恵まれ、たくさんの人たちの応援も受けて、子供たちは自分の持てる力を出し切っていました。自己ベストを出した子供たちも多かったのではないのでしょうか。応援の力は大きいです。ありがとうございました。今年から上位3名だけでなく、4年生以上は自分の記録を伸ばした子供たちも「躍進賞」として表彰することにしました。これを機会に、自分との戦いに負けない子供になってほしいと思います。



【一斉にスタート】



【ロードを走る子供】

実際に火事にあったら？

12月1日に火災の避難訓練をしました。今回は、家庭科室から出火をした想定です。避難をするときには、外に出るまでハンカチを口に当て、腰を低くして、煙を吸わないような工夫をして避難しました。小林市中央消防署から3名の署員に来ていただきお話をさせていただきましたが、実際の火災でも煙にまかれて亡くなるかたが一番多いそうです。消火器の扱い方も習いました。「ピン、ポン、パン」が合言葉に、ピンを抜き、ポンとホースを抜いてパーッと火にかけると覚えました。



【消火器による消火訓練】



【消防士と子供たち】

活躍した「にっこぼっ子」を一挙紹介！

今年は、子供たちの表現力を高めるために、子供たちの作品を色々なコンクールに出品しました。その中でたくさんの子供たちの作品が賞状をもらいましたので、ここで、今まで紹介できなかった子供たちを一挙に紹介します。

【弁当の日に関する作品展】

（優秀賞）3年 田上 黎紅（りく）

（優秀賞）3年 早田 さくら

（優秀賞）2年 早田 昊矢（ひろや）

【私立図書館読書感想文コンクール】

（市長賞）6年 小倉 祐輔

（市長賞）4年 志水 麻奈

（教育長賞）2年 小倉 智大

（図書館長賞）6年 永野 幸斗

【明るい選挙ポスター及び書道作品】

（銀賞）2年 嶋岡 ひより

【第39回 JA 共済小・中学校書道コンクール】

（佳作）2年 嶋岡 ひより

【小学生人権ポスターコンテスト】

（奨励賞）5年 安藤 舞香

【西日本読書感想画コンクール】

（県3席）4年 間 誠翔（はざま せいしょう）

（県佳作）3年 早田 さくら

（県入選）2年 早田 昊矢（ひろや）

（県入選）2年 工藤 海空（そら）

（県入選）2年 小倉 智大

【第2回宮崎県学童オレンジ野球大会県南ブロック大会】

（準優勝）西小林少年野球チーム

小林市の代表に決まりました。

平成29年1月9日（月）に行われる、第7回市町村対抗駅伝競走大会の小林市の代表6名の中に下記の2人が選出されました。おめでとうございます。11月19日の選考レース後も週に3回、市の陸上競技場で練習を行い、更に、学校でも放課後に自主練習をして努力をした結果だと思えます。市の代表としてがんばって走ります。応援をお願いします。

○ 6年 川添 陽貴（はるき）

○ 6年 徳丸 莉桜（りお）

西小林地区の代表で走ります。

平成29年1月22日（日）に、こばやし駅伝競走大会が行われますが、西小林地区の代表としてこの中の男子2名、女子1名が走ります。応援よろしくをお願いします。

○ 6年 重信 和宏

○ 6年 大迫 凌空（りく）

○ 6年 籾木 綾太

○ 6年 徳丸 莉桜（りお）

○ 6年 梯 奈奈

